

Go Go 農大 2022 特別号

徳島県立農林水産
総合技術支援センター
農業大学校新聞



計画・準備～Plan～

今日は、「農大祭特別号」です。農大生が準備から本番、反省まで一生懸命取り組んだ活動を振り返ります。



10月12日（水）、農大祭に向けて打ち合わせを行いました。そういうじや各部署ごとに分かれて会場の設営図の作成、機材確認、農場管理、当日のシフト表作成などの作業をしました。

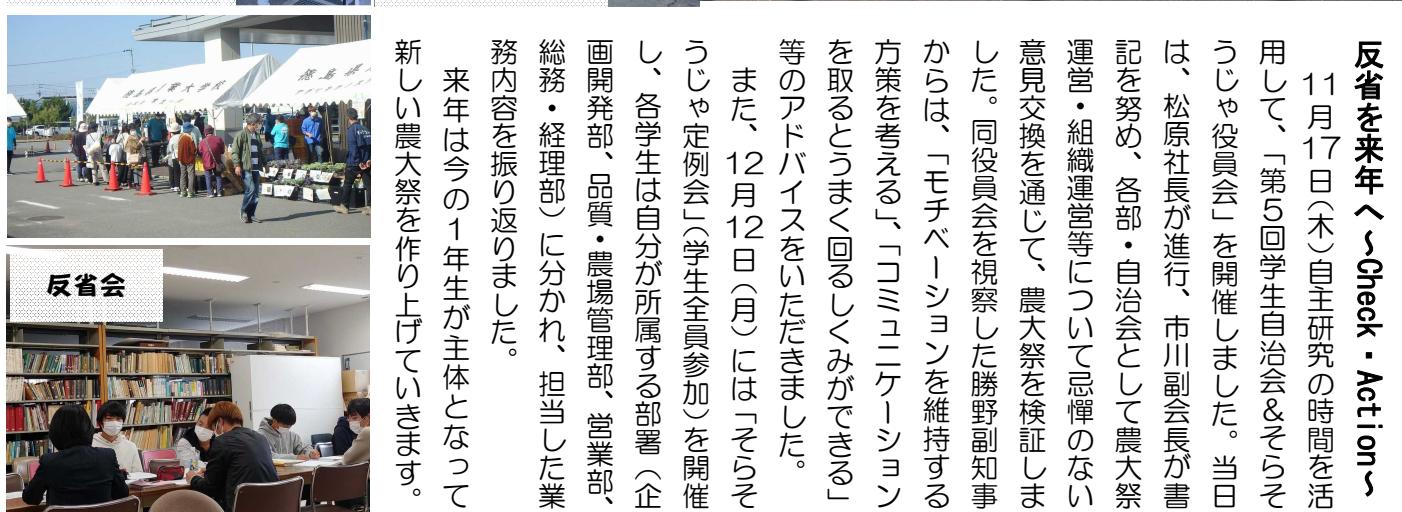
飲食提供は中止しましたが、農大産の青果物や加工品の販売、野菜やミカンの詰め放題、クイズ大会を実施したところ、天候にも恵まれ、大勢のお客さんで楽しんできました。中でも、早朝から学生が手作りした白餅と赤飯は、即時完売するほど大人気でした。準備から片付けまで学生主体でやり遂げましたー。



いよいよ本番～Do～
11月12日（土）に農大祭を開催しました。昨年に続き、コロナの影響で、



反省を来年へ～Check・Action～
11月17日（木）自主研究の時間を活用して、「第5回学生自治会＆そりそくじや役員会」を開催しました。当日は、松原社長が進行、市川副会長が書記を努め、各部・自治会として農大祭運営・組織運営等について忌憚のない意見交換を通じて、農大祭を検証しました。同役員会を視察した勝野副知事からは、「モチベーションを維持する方策を考える」、「ココリケーションを取る」というあぐ回のしきみがでかい等のアドバイスをいただきました。



あた、12月12日（月）には「そりそくじや定例会」（学生全員参加）を開催し、各学生は自分が所属する部署（企画開発部、品質・農場管理部、商業部、総務・経理部）に分かれ、担当した業務内容を振り返りました。

来年は今の1年生が主体となつて新しい農大祭を作り上げていねます。